

牧 冬彦 作詩
出 田 憲二 作曲
丸 谷 晴彦 編曲
倉 岳 町 選定 (全国公募当選)

倉 岳 音 頭

唄 高 田 友 恵

一、ハアー 念珠倉岳 屏風に立ててヨ
のぞく不知火 海水かがみ
熱い人情に夜あけて暮れて
ほんに絵の町意気の町

お囃 「さあさ踊ろよ倉岳音頭
シャンシャン手拍子足拍子」

二、ハアー 宮田十五社獅子舞いおどりヨ
よせる繁昌の人の波
旅の鳥さえ つばさをとめる
諏訪の祭りの大太鼓

(お囃は以下同じ)

三、ハアー 浜は棚底水着の花にヨ
おいでおいでと 宮田富士
きょうも出てゆく 一本釣りに
沖じや鷗も舞扇

四、ハアー インゲンオクラに
稲穂がそよぎやヨ

海の真珠が 夢をよぶ
招く倉岳 浦から越えて
つつみ切れない 旅みやげ

振付 藤 蔭 美 矢
○丸く円をつくり輪おどりになります ○反時計まわり
○八呼間きいてから踊り始める。



① 両足をそろえて立ち
チョンチョンと早く
手を二つ叩きます①



② 右足より自分のまわり
を四歩でまわります
右手をかざし左手斜下
に流します②



③ 両手右横に出す時右足
を出し、右足を引く時
②に両手左横にかえます



④ 進行方向に向って右足
出す時両手胸前で組ん
で開いて右足をそろえて
⑩ チョンチョンと二つ
手をうち④



⑤ 両手下からまわく頭の
上にかざし乍ら右足よ
り三歩前進します⑤



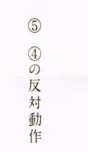
⑥ 反対に左足出し両手切
つてそろえる時両手
チョンチョンと二つうち



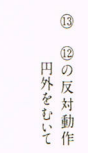
⑦ 右手胸前にのばし左手
のひら左は横にあって
右足左足右足とその
場でふみます⑦
(足はひろげたまま)



⑧ 円心を向いて両手伏せ
てあご下から二度のば
し右足を二度けり出しま
す⑧



⑨ 反対に手をかえて左足
右足左足とその場でふ
みます⑨



⑩ 反対の動作で円外をむ
いて両手ひらく時左足
を二度けり出します⑩



⑪ 左足ひいて円心向きに
下ります
両手頭上にかざします
もう一歩右足下り両手
頭上にかざします⑪



⑫ 右足より進行方に三歩
前進両手を下から二度
まき上げ乍ら四歩目左
足を上げ⑫



⑬ 右足より三歩出て四歩
目をつま先でチョン
左手左肩右手右横にの
ばして歩く時に両手交
互に肩にのせます⑬



⑭ 反対に左足より三歩前
進四歩目右足を上げ、
両手二度まき上げます。



⑮ ⑦の反対動作
⑮ 反対の動作左足より三
歩出て四歩目チョンで
両手交互に肩にのせま
す⑮



⑯ 上っている右足より二
歩後退します。
両手も一緒の方に流し
ます⑯
⑰ はじめから繰り返しま
す。